



ひおき市議会だより

No. 52

2018年5月

ざかいのとびら



日置市立日吉小学校 開校式



「せっぺ 翔べ!」～開校・日吉小学校～

3月定例会 主な内容

平成30年5月 第52号

- 吹上浜公園サッカー場の設計開始、私立幼稚園の保護者負担が軽減（30年度予算）…………… P 2
- 民生費・扶助費を増額補正（29年度補正予算）…………… P 5
- こども目線でまちづくりを語る ～こども議会～ …………… P 7
- 11人が明日の市政を議論！（一般質問）…………… P 8
- 市民の願い・陳情のゆくえ（陳情の審査状況）…………… P16
- 議会活動の活性化を！（市民と議会の語る会）…………… P18
- ありがとう！思い出の学び舎（日吉地域）…………… P20



高規格救急車・ 大型油圧器具購入費 4000万円

配備予定の大型油圧器具一式



私立幼稚園保護者 負担軽減補助金 1094万円

子育て支援として保護者負担額の軽減



議会映像スマホ・ タブレット配信導入費 288万円

議会録画映像をスマートフォン・タブレットでも見られるようになります



3月定例会は、2月27日から3月28日まで開催されました。平成30年度当初予算は、市長の施政方針及び予算説明の後、3常任委員会で審議を行いました。審議の結果、30年度当初予算250億6100万円は、原案のとおり可決しました。30年度予算の使い道の一部、紹介します。

日吉義務教育学校 基本設計費 6546万円

平成33年度(仮称)日吉義務教育学校へ移行するための設計業務

日吉地区公民館 機能改修費 800万円

日吉地域の4小学校舎を地区公民館として機能改修する設計業務

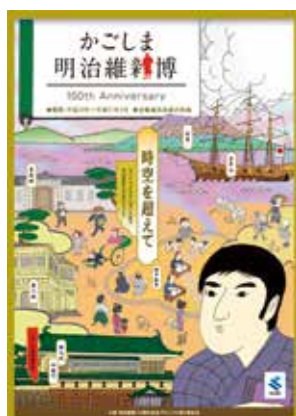
乳幼児医療給付費 345万円

住民税非課税世帯の未就学児を対象に医療機関等での窓口無料化に取り組む

地域の担い手リーダー 育成費 100万円

地域人材の掘り起こしや次世代を担うリーダーを育成する取り組み

明治維新150周年 記念事業費 73万円



日置市の歴史的文化と観光資源のPRを行い、文化の振興を図る

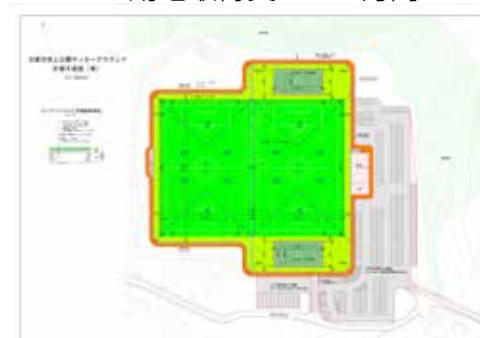
遊休農地整備事業 補助金 100万円

遊休農地を解消し、農地の保全と農業の維持を図るため



吹上浜公園サッカー場 整備費 1億1105万円

サッカー場(多目的運動施設)整備事業
・実施設計費 1407万円
・用地取得費 9698万円



見守りカメラ設置費 2500万円

交差点、商店街等に50台設置予定



※イメージ図

民生・扶助費の増額など 平成29年度補正予算を可決しました

～ 5億3631万円を減額し、総額258億6972万円～

ふるさと納税返礼費 1020万円

ふるさと納税が増え、
返礼郵便料等を増額



民生・扶助費 1103万円

障がい者自立支援給付金・
老人福祉施設入所措置費



鳥獣被害対策 実践費 128万円

農作物への被害防止対策の拡充



吹上支所庁舎 整備費減額 3470万円

執行残によるもの



南薩衛生処理組合負担金減額 2474万円

◆29年度一般会計賛否表

平成29年度一般会計補正予算

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表 (並松議員は議長のため、表決には参加しない)																結果							
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口政	山口樹	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口初	西園	門松		坂口	大園	漆島	田畑	池満	並松	
一般会計 (第8号)	▲5億3631万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◆30年度一般会計賛否表

平成30年度一般会計・特別会計

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	当初予算額	賛否表 (並松議員は議長のため、表決には参加しない)																結果							
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口政	山口樹	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口初	西園	門松		坂口	大園	漆島	田畑	池満	並松	
一般会計	250億6100万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計																									
国民健康保険	58億8681万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公共下水道事業	5億4085万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
農業集落排水事業	3642万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民宿舎事業	2億0019万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
健康交流館事業	1億3376万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
温泉給湯事業	493万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険	55億7961万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療	6億7948万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

水道事業会計

収益的収入	8億5080万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
収益的支出	8億3476万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

討論

◆一般会計

反対 今年度、仮称日吉義務教育学校設計委託料が計上されたが、再編は義務教育学校開校を予定している平成33年からではよかつたのでは。小中学校の教育を大きく変える予算であり、進め方に問題があると考えられる。

賛成 人権啓発事業費の支出は特定の団体へ支払うため、認めることはできないので反対。

賛成 当初予算は、財政調整基金等の基金や有利な地方税を有効活用する事で、財政の健全性の確保とバランスの取れた予算編成になっている。

防災対策に対しては、災害や非常事態に対応できる。生ごみ再資源化・ふるさと納税により、新たな財源の確保等もでき、必要な予算として賛成。

◆国民健康保険

反対 国保負担割合の改善及び増額、減免制度の拡充や子どもの分の均等割を半額にするなど、負担軽減が必要である。県へ移行後も税負担は改善されず、市民を苦しめる予算であり反対。

賛成 30年度医療費抑制のために、特定検診の受診率の向上・ジェネリック医薬品の促進・重症化予防教室・運動と栄養の指導教室等、実績も評価されている。

負担と給付、将来にわたる医療制度を維持するため、努力されているため賛成。

◆介護保険

反対 3年ごとの制度見直しはされ、介護保険料が6100円に値上げされる。

年金生活者は、介護認定されても十分なサービスを受けられない方もいる。市民に負担増を押し付けるため反対。

◆後期高齢者医療

賛成 保険料が6100円に引き上げられ、来年10月からの消費税引き上げと、第一号被保険者の保険料負担が改定することを見込み、標準月額が決定した。

一部改正により、高齢者や障がい者が自立した生活を送れるよう切れ目のない支援の整備が強化された。

結果として、介護給付費の抑制にもつながり賛成。

反対 医療保険料の負担増は最低限度の生活を営む権利を保障した憲法に反し、国の責任で負担増軽減に取り組むべきであるため反対。

賛成 早期発見・早期治療のためのがん検診や長寿検診・人間ドッグ助成・訪問指導・健康教室などで重症化の予防、新たな疾病予防などに努めている。

制度・医療体制の維持と健康づくりに努める予算のため賛成。



市長・教育長へ政策提案！ 子ども議会



子ども議会での質問一覧

- 分野Ⅰ みんなが仲良く、笑顔で過ごせる学校づくり
- 分野Ⅱ 安全な通学路、街づくり
- 分野Ⅲ 安全な携帯電話、インターネットの使用方法など
- 分野Ⅳ ほかの学校との交流について

【問い合わせ】
議会事務局 TEL 248-9435

今後も学校の社会科見学や自治会、PTA等の研修で、ぜひ傍聴にお越しください。



東市来町湯田
寺田 そよみ氏



日吉町日置
中原 直美氏



伊集院町飯牟礼
益満 和子氏

人権擁護委員に
3人の方が再任
されました。

条例の制定・一部改正の主な内容

◆議案第4号
地域の成長・発展の基盤強化に関する条例の制定

○地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づいて、地域経済活動をけん引する事業者に対し、固定資産税の課税免除を行うため制定されました。

◆議案11号
介護保険条例の一部改正

○平成30年度から32年度までの介護総費用見込み額をもとに、月額保険料を240円増の6100円と算定し、介護保険条例の一部を改正しました。

◆議案18号
文化施設条例の一部改正

○伊集院文化会館の展示室使用は、ホール使用者が同時に物品の展示・販売を行う場合のみ使用できたが、市民の要望により、単独の場合でも使用できるよう、文化施設条例の一部を改正しました。
また、名称がロビーからホワイエに変わりました。

まちのきまり

条例を新たに制定・一部改正・廃止

議案番号	補正予算額	議案番号	補正予算額
議案第4号	地域経済けん引事業促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の制定	議案第12号	指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部改正
議案第5号	指定居宅介護等の事業の基準を定める条例の制定	議案第13号	指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援方法に関する条例の一部改正
議案第6号	税条例等の一部改正	議案第14号	指定介護予防支援等の効果的な支援方法に関する条例の一部改正
議案第7号	国民健康保険税条例の一部改正	議案第15号	肉用牛特別導入事業基金条例の廃止
議案第8号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に関する条例の一部改正	議案第16号	都市公園条例の一部改正
議案第9号	国民健康保険条例の一部改正	議案第17号	市営住宅条例の一部改正
議案第10号	後期高齢者医療に関する条例の一部改正	議案第18号	文化施設条例の一部改正
議案第11号	介護保険条例の一部改正	議案第19号	手数料徴収条例の一部改正

※議案第11号には、反対討論がありました。

一般質問

明日を論戦!

「より良い市政を目指し、11人が登壇」

一般質問は、議員が市政運営全般について、現状や方針などを問いつながり政策提案を行い、見解を求めるものです。



現状認識と通信会社との協議状況はどうか。

市長 本市の光ブロードバンド設置率が約74%。中川交換局700戸、永吉交換局800戸が未普及。地域の要望もあるが、利用ニーズも把握したい。

等、機運を高めたい。高校生や若者が相談できる体制を充実していく必要がある。

質問2 日置市内の情報格差の改善

「答弁」 通信会社に引き続き要望活動を実施する



子ども支援センター相談機能の充実を

子ども支援センターは、基本0歳児から18歳までの支援である。「子ども若者支援センター」に名称変更し、若者までの一体的な相談機能の充実をはからないか。

本市においても、引きこもり・長期未就労者が一定数いると考える。本市は、現状をどのように認識しているのか。また将来的に、本市においてどのような影響があるかと考えるか。



坂口 洋之 議員

質問1 引きこもり・若者支援の充実策を

「答弁」 県との連携をはかり課題解決していく

を実施する。本市においても、まずは民生委員に情報提供を求めたり、引きこもりの講演会や個別の相談会を実施できないのか。本市においては不登校も多く、就職後も社会の中で人間関係で悩む若い世代も多い。

こもりの方々が推計で23万人、本市においては、70人、80人と推計する。個別な支援も必要だが、個人情報から具体的な把握は困難である。親亡き後の精神的、社会的、経済的支援が必要。まずは、民生委員からの情報提供、啓発、福祉大会



田畑 純二 議員

質問1 移住、定住、交流人口政策は

「答弁」 仕事の創出に積極的に取り組む

田畑 ①昨年の転入・転出者数はどうか。②今までの移住、定住、交流人口増加等の進め方は。③移住、定住の補助制度など、今後の強化策は。

市長 ①昨年1年間で、転入1924人、転出2043人で減少している。②PR・情報発信が、第一であるので、継続して積極的な情報発信に努めていく。③内容を見直して2年間延長し、若者、子育て世代の支援に力を入れ、独身者も対象に加える。④30年度から、地域づくり課に定住促進係を新設し、移住定住施策を移管する。

④鹿児島市は、2018年度に移住推進室を新設するが、本市もどうか。⑤県人会等へのさらなる移住に関する情報提供を行わないか。

質問2 本市の企業誘致成果はどうか

「答弁」 10社が進出し、雇用数も300人を超え増加

田畑 ①平成17年5月、本市誕生後の企業誘致の評価は。②企業誘致の現状はどうか。③他市よりも有利な企業誘致条件の考え方は。

移住・定住のチャンス!

日置市がオススメ!

平成29年度で終了した「移住促進対策補助金制度」は、内容を見直し、平成30年度と平成31年度の2年間延長することに決定しました!!

1 補助対象

① 平成29年4月から平成32年3月までの間に、鹿児島県内において定住促進策を実施し、定住した方。② 転入時において、世帯員全員が55歳以下の若年世帯で、かつ、55歳以上65歳以下の若年世帯で、定住した方。③ 55歳以上65歳以下の若年世帯で、補助対象の50%となる。④ 補助対象世帯は、「①」の定住促進・定住支援に関する経費（ただし、浄化槽設置費および汚物の処理に係る経費は除く）で、この経費の半額の2割を補助とし、補助対象は「2」補助対象世帯および補助対象世帯を指す。⑤ 補助金に加入すること。⑥ 市町村の他の市の補助金がいないこと。⑦ 定住促進策の実施から1年以上経過していること。⑧ 本市を転出してから1年以上経過していること。

移住促進対策補助金制度の活用を

市長 ①産業振興に大きく貢献。②新たな企業の進出は厳しいが、すでに操業している企業が設備投資や雇用者を増やしているため、相談に応じることも大事である。31年以降、1社分を見込んでいます。

③鹿児島市に隣接し、地理的に優位であり、市場動向の情報を得ることに努める。その他の質問・明治維新150周年に向けての本市の対応



西園 典子 議員

質問1 仮称日吉義務教育学校への経緯は

【答弁】 特色ある良い学校と地域の発展を望む

西園 ①平成29年度から、各中学校単位で、小中一貫教育に向けて取り組んでいるが、現状はどうか。

②4月から日吉小学校が開校する。平成33年度には、日吉中学校に校舎を増築し新設される、仮称日吉義務教育学校の予算が計上されているが、なぜ今か。
③従来の小学校、中学校と種類の異なる義務教育学校に変わるが、住民や保護者などの理解は。

教育長 ①小中学校の教師や子どもたちの交流が進んできている。
また、9年間の系統的指導で、生きる力の育成が図られている。

②仮称日吉義務教育学校は平成28年施行の学校教育法で創設された。

日吉地域小学校再編の中で、地域から要望書が出された。平成33年度開校予定のために今年度、予算化をする必要が生じた。
③義務教育学校については、今後、話し合いの中で地域の理解を求めたい。

質問2 JR九州列車削減へ改善を求め

【答弁】 今後も改善を求め

西園 ①ダイヤ改正で、市内への運行数が削減されると発表されたが、改善を要

求すべきでは。
②整備された2駅の事業総額は。

市長 ①運行数については、今後も県整備促進協議会で要求を続けて行く。

②伊集院駅整備の総額は、18億6000万円、国費が10億5300万円、JR負担が3600万円。
東市来駅のバリアフリー化は、総額1億6100万円、国費が3900万円、残りが市の負担である。

その他の質問
・原発訓練検証を
・ヨウ素剤の30km圏外の子ども用備蓄を



下御領 昭博 議員

質問1 本市を流れる河川は安全か、その対応は

【答弁】 安心なまちを目指すし、県へ予算確保を求め

下御領 近年、集中豪雨によ

る災害等も多いが、本市はどうなのか。
大規模な水害が発生すると、人的・経済的被害が発生し、社会経済活動に大きな影響を与え、その復旧・復興には、多大な時間と費用を要する。
それを、未然に防止する予防対策も重要である。

県の管轄河川は、早めに陳情を行い、県と市が一体となり取り組むことが、市民の生命・財産を守ることになるがどうか。

市長 本市の河川は、台風や集中豪雨等により、毎年のように災害が発生している。

河床の洗掘による崩壊や堤防の崩壊など、道路・水田への被災は発生したが、人家・人命を脅かす災害はなかった。
このような中において市民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、県とも連携を密にし、河川改修・寄り洲除去・河川伐採に取り

組んでいる。
今後も、県に対し予算確保等を求めていく。

質問2 有資格者に技術者手当の考へはないか

【答弁】 他の自治体と協議しながら検討する

シエルジュによる観光ガイド・講演など多岐にわたって活動している。

②美山地区公民館で毎月協力隊の定例活動報告会を開き、地域の理解を深めていただいている。

あらゆる媒体を活用した情報発信をして、広く市民へ周知する必要性も認識している。

募集する前には、地区公民館・諸団体との協議をしていく考えもある。

③任期は最長3年で平成31年6月までだが、現時点では具体的な人材確保に至っていない。

また協力隊の身分は一般非常勤職員として、報酬200万円、活動費200万

下御領 本市の技術職は足りているのか、年齢別でのバランスはどうか。
現在の社会は、自分自身の能力を高めるためにも、資格を取得し、レベルアップを図ることが必要と考える。
資格を持つことは、問題解決にもつながるし、本市

にとっても大きな財産になると考へる。
有資格者には、モチベーションを高める意味でも、手当を支給するべきと思うがどうか。

市長 合併後、採用を抑制していたため、年齢のアンバランスがあったが、昨

円を上限とする財政措置内で任用している。

④さまざまな地域協力活動に対応できるよう、日置市地域おこし協力隊設置要綱を整備したが、協議会設立は考へていない。

今後は、共有認識していく担当部署を設置し、他の部署や関係諸団体に情報発信していく。

地区公民館支援員も含め、幅広い活動に対応する地域おこし協力隊の受け入れについて、検討する環境を整備する。

※美山笑点：地域住民で空き家を再生し、美山地域の情報発信や観光・交流の活動拠点として整備された商店(笑点)

質問1 地域おこし協力隊の今後の取り組みは

【答弁】 担当部署を設置し、受け入れ環境を整備する



佐多 申至 議員

佐多 ①本市の地域おこし協力隊の取り組み状況は、
②協力隊の導入を検討する際に、地域住民の理解・

認識を上げる手だては何か。
③現在の協力隊員に続く、優秀な人材確保は考へているのか。
④協力隊の受け入れ態勢は、地区公民館組織だけに頼るのではなく、職員等の事例視察、庁舎内関係部署間の意識や情報共有の場として、諸団体を含めた協議会設立や内規等の作成など考へないか。

市長 ①空き家を再生した「美山笑点」を活動拠点に、美山観光商点の開発支援、定住、観光関連事業の起業等に取り組んでいる。

具体的にはフェイスペインク等での発信・美山朝マルシェ企画運営・美山コン



地域おこし協力隊全国サミット



竹やぶ・寄り洲が堆積している河川



子どもたちに新しい未来を



是枝 みゆき 議員

質問1 小中学校教育のあり方を問う

「答弁」保護者・地域の連携で十分な教育効果を

是枝 ①最長35年度までの、小中学校再編成計画の今後のあり方は。

②日吉地域の義務教育学校開校にあたり、今後の保

護者や地域への説明会等の計画は。
また、今後、他の地域から開校の要望があれば、開校するのかが、現状と課題を問う。
義務教育学校のメリットは何か。
③7中学校区で、小中一貫教育への取り組みが実践されているが、現状と課題を問う。

教育長 ①要望があれば説明に向き話し合い、市長と教育委員会と共通認識のもと進めていく。
②まだ、具体的計画はないが、日吉小学校の開校後、十分軌道にのった段階で、必要に応じ説明を行い、保護者や地域の方に理解を頂

きたい。
他の地域から要望が出た場合も、ご意見を伺い検討していくことになる。
同一学校に在学することにより、9年間の独自の教育課程を組むことが可能で、小中の殻を破り柔軟に学校生活を送れる。
③小中の乗り入れ授業や、合同研修などの取り組みは効果がある。
課題としては、教員の負担も考えられるが、できることから始める。

質問2 家庭教育の支援を問う

「答弁」国の助成事業を活用して取り組む

是枝 親に対する講演会や研修会など、学ぶ機会に予算を増やし、活路を見出すべきではないか。

活用できる視聴覚教材の在庫状況は。

教育長 これまで同様に、PTA連絡協議会や子ども支援センターとの連携を図り、より細やかな支援に取り組む。



希望あふれる入学式

その他の質問
・子ども支援センターの関係各課と医療の連携は。
・リールの1068本の視聴覚教材のうち、430本は学校・社会教育関係団体への貸し出しが可能。



福元 一悟 議員

質問1 主食用米の直接交付金はどのようになるか

「答弁」主食用米直接交付金は廃止された

福元 政府は、平成30年度産米から進めてきた主食用米

の生産調整について、生産目標数量と都道府県別の配分枠を廃止した。
いわゆる国が示す目安という基準に従わない都道府県や集荷団体等の発生により、需給バランスを崩すなどの影響がないか大変危惧するが。
①減反廃止により、水田

市長 ①水田活用の直接交付金制度、いわゆる転作物への交付金は継続されるので、営農計画書や事務手続きについては、これまで同様に行っていく。
②大規模農家の大半は、主食用米以外の交付金対象作物を積極的に導入し対象作物を推進している。

活用交付金など、現場の対応はどのように変化していくのか。
②米価下落に備えた生産費の削減など、大規模農家の支援策はどうか。
③中山間地域の水利組合役員などが高齢化する中、用水路等は可能なところからパイプライン化の計画は。

特に加工用麴米など戦略作物は市単予算を追加し、支援していく。
機械や設備の導入を図る際は、助成によりコスト低減を支援する。
③用水路等のパイプライン化は、地形や水量、建設費の課題はあるが、維持管理の省力化には有効な手段

質問2 日吉地域小学校再編後の校舎跡地利用は

「答弁」地区公民館のほか、空き教室は企業誘致も

福元 校舎跡地利用について、地元意向はどうか。

当初予算の設計委託料とは、どのような改修か。

民間開放の視点で、活用策に地元雇用が生まれる仕掛けができないか。

市長 3地区とも地区公



小学校再編で地区館機能として再活用が図られる

民館として利用意向がある。平成31年度から地区公民館として活用するため、事務所機能や必要な改修を行う。
その他の空きスペースの有効活用を図る際は、民間企業の誘致も図る。



富迫 一克彦 議員

質問1 パナソニック跡地の有効活用は

「答弁」できるだけ早く企業を誘致したい

富迫 パナソニックの撤退に伴う跡地の活用について、市が買い取る方向で会社と協議を進め、今年9月ごろを目途に、約5億30

00万円で取得することが報告された。

①第1棟から4棟・宿舍などを撤去し、必要な土壌改良を行った上で全てが引き渡されるとのことだが、今後の活用策は。
②駐車場は、当分そのまま利用できるのか。

また、市道太陽の里線が歪曲した道路になっているが、問題はないか。

市長 ①今の工場敷地に5〜6社程度、企業を誘致したい。
②駐車場は、当分そのまま利用し、市道の関係については、今後、関係者とも協議したい。

また、市道太陽の里線が歪曲した道路になっているが、問題はないか。

質問2 見守りカメラ設置事業の概要

「答弁」児童・生徒の見守りに努める

富迫 ①平成30年度から2力年で、市内100個所に5000万円をかけて、見守りカメラを設置する計画だが、その設置予定場所はどこか。

②鹿児島市は昨年、町内会や商店街振興会が設置する防犯カメラに対し、助成制度を始めているが、本市も、市民と一緒に取り組むため、行わない

か。

③防災面から、早めの避難準備に対応できるように、市民にリアルタイムな情報提供に努めるべきである。

現在、荒瀬橋に設置してある定点カメラを、市のホームページから見られるようにできないか。

また、大雨時に道路が冠水する所などに、市の光ケーブルを活用し、新たに定点カメラを設置できないか。

市長 ①通学路を中心に、信号機等を利用して設置する。

②助成制度については今後、検討したい。
③今後の技術動向や費用



撤退後の跡地に企業誘致を検討

面を含め、検討したい。
その他の質問
・職員の人材育成



黒田 澄子 議員

質問1 公立小中学校等の普通教室へエアコンを

【答弁】 今後、計画的にやらなければならぬ

黒田 公立小中学校等の普通教室へのエアコン設置は、県内19市で12市がすでに設置。

今年度、いちき串木野市も中学校5校と幼稚園2園が設置予定で、13市が取り組むと残りが6市となるようだ。

日置市・阿久根市・指宿市・出水市・志布志市・西之表市である。

これまでは耐震化が先であり、おおよそ改修が終了する中で、他市でも取り組み始めたようだ。

国の3分の1の交付金や合併特例債・ふるさと納税を活用し、本市も取り組むべきでは。

市長 財源が問題である。

基本的には3年計画等において、今後、エアコン設置をやっていかねければならぬ。

らなにと考える。

質問2 男女共同参画基本条例の制定は

【答弁】 平成30年度中に条例制定を行う

黒田 男女共同参画基本条例の制定は、第1次計画の10年間に目標をおきながらもできなかった。

第2次計画素案は、目標が女性職員の管理職登用率10%・審議会の女性登用率30%であり、国の示すものや市長のこれまでの答弁より低い。

市長は、40%〜60%を目

標におき、とりあえず30%以上を平成26年度に達成すると言われたがどうか。

また以前、審議会への女性の登用がゼロのところから8つあったが現状は。

市長 今後、女性の登用のためには、機構改革等も含めて、研修や審議会の要綱改正等も検討していかなくてはならない。

審議会への女性の登用ゼロのところは、7つである。条例は、30年度中に制定し、議会へ上げたい。

その他の質問
・消防団員等へのメール配信
・ヘルプマーク等の導入
・オリーブライフ宣言



第2次男女共同参画基本計画

削減に努める。

その他の質問

・閉校後の校舎へ地域おこし協力隊を招き、小中学生を対象にした低料金宿泊施設を考えないか。

質問2 財政硬直化をどう考えるか

【答弁】 財政の硬直化は否定できない

桃北 経常収支比率の上昇傾向や、公債費の押し上げに対しての考えは。

市長 高齢化の進行や、子育て施策の拡充による扶助費の増加と普通交付税の縮

減により、経常収支比率は今後も上昇すると考える。経常経費の抑制や、市税の収納率向上に努める事が大事である。

市民に理解して頂きながら、保有する施設の削減等にも努めなければ、財政の硬直化は否めない。共に協力しながら、経費



保有施設の削減も要検討

その他の質問

・脱原発について
・自然エネルギー（太陽光・風力・小水力）の活用はどこまで進んだか。

質問2 広域ごみ処理施設建設で問題は

【答弁】 特に問題はない

山口 四つの市（枕崎・南九州・南さつま・日置）で広域のごみ処理施設建設に向け準備が進められているが、各々の町でごみの分別の仕方や処理など違いがある中で、問題なく進めていくのか。

広域の大型施設の必要性について、市民に十分理解されているのか。

市長 平成36年度の本格稼働に向け協議を進めており、特に問題はないと考える。

クリーンリサイクルセンターの焼却炉も18年が過ぎ、延命措置を施し運転を続けている。

焼却施設は必要であり、財源等を含め考えると、単独より広域での整備が望ましいと考えるので、市民への周知を行っていく。



クリーンリサイクルセンターは築18年経過



山口 初美 議員

質問1 たばこの害から子どもを守る対策を

【答弁】 条例制定は検討しないが、対策を推進

山口 近年たばこの煙は、深刻な影響を子どもに及ぼすことがわかってきた。

子どもたちは家や自動車の中などで、日常的に受動喫煙にさらされており、自分の意思で避けることが困難だ。

質問1 農業の現状への取り組みと展望は

【答弁】 手取りが多くなるように取り組む

桃北 ほ場整備も整い、国は全農地面積の8割をまと



桃北 勇一 議員

める取り組みを考えている。農地の大型化が難しい日置市において、付加価値の高い農産品への誘導や、情報発信に取り組みべきと考える。

また、黒牛の肥育農家は子牛の価格上昇、円高による飼料代の値上がりで、利益が出ない状況である。

商品対策・販売対策・情報発信に取り組み考えがないか伺う。

市長 一次産業は有望である。

県や生産団体と協力して、農林水産物の輸出等も考えていかなければならないし、農家自分でブランドを作っ

今年4月から東京では、東京都子どもを受動喫煙から守る条例が施行されるが、本市でも検討する考えはないか。

市長 受動喫煙による子どもへの影響は呼吸器疾患や成長発達不全などの原因となり、特に親の喫煙の影響が強いとされる報告もあり、対策が重要だ。

条例制定は検討していないが、第2次元気な市民づくり運動推進計画に明記し、元気まつりや健康教育等の機会をとらえ、普及啓発しており、地域に広く浸透す

小規模多機能ホームを調査

文教厚生常任委員会 …… 平成30年2月1日

●施設の概要
小規模多機能型居宅介護は、通い・訪問・宿泊を組み合わせて利用するサービスである。地域密着型のサービスで、利用者は住んでいる市にある事業所と契約を結ぶ。1事業所当たりの利用定員は、登録が29人以下で、通いが1日あたり18人以下、宿泊が9人以下である。利用者は施設に通ったり、そのまま宿泊したり、自宅でスタッフの訪問を受けたりしながら、日常生活のサポートやケアを受けることができる。ケアプラン作成からサービスの提供までを、同じ事業所が行うためアットホームな雰囲気となり、メリットである。利用者に合わせて支援が一人一人に寄り添う支援が可能となる。

【調査箇所】
久保内科小規模多機能ホーム・グループホーム郡



●主な質問
問 利用者の年齢は。
答 62歳～103歳である。
問 多様な市民が利用すると思うが、実際はどのような事業なのか。
答 入院された方で、すぐに在宅に戻れない方などが利用する場合もある。配食サービスとショートステイが同じ場所で引き続き利用できるため、利用者はいつもの場所で利用ができる点がメリットである。

問 利用料金とサービスはどのようになっているのか。
答 一カ月の利用料金が決まっており、定額制になっている。
問 デイサービスのようには1回の利用料金ではなく、何日利用されても良いことになっているが、ケアプランによる。
答 食費と宿泊費は、別途となっている。

【まとめ】

利用者にとっては利用性が高いサービスである。利用ニーズに応じた利用方法があるが、課題は利用状況に応じて職員配置を変えなければならぬため、運営を考えると国などへの改善を求める必要があるのではないか。実際の例として、子どもたちは遠方にいる場合も多く、引きこもりがちで一人暮らしの高齢者が増えてきている。時間をかけて高齢者の心を開き、宅配給食や散歩などを行い、外出の機会を増やした結果、自分でもいろいろな事に取り組めるようになってきているとの事で、このようなサービスの必要性を感じた。もっと、市民に知らせていくべきである。

市民の願い・陳情のゆくえ

公立幼稚園における保育の充実を求める陳情

【陳情者】土橋幼稚園・飯牟礼幼稚園・日置小学校附属幼稚園・東市来幼稚園（保護者会長）愛内佳織氏、宮崎由香氏、馬場友紀氏、西瀬戸恵子氏

全会一致で、一部採択されました

【内容】

- ①現在の2年保育から3年保育を実施してください。
- ②現在、本市公立幼稚園では預かり保育を実施していません。保護者の31%が要望しており、実施してください。

➡ 採 択

日置市内に住む65歳以上の方に公衆浴場利用料金の一律補助を求める陳情

【陳情者】馬場徳男氏（吹上町中原）

全会一致で、不採択されました

【内容】

- 温泉町である日置市は、高齢者健康保持と福祉の増進を図るために65歳以上の市民に公衆浴場利用料金の一律補助を求めます。

➡ 不採 択

日置市市議会議員定数削減への陳情

【陳情者】日置市自治会長連絡協議会（会長）岩下方義氏（副会長）末永義弘氏、平野秀夫氏、窪田和洋氏

賛成 8 反対 13 賛成少数で、不採択されました

【内容】

- 日置市自治会長連絡協議会としては、議員定数の削減を求め、定数18人にすることを要望致します。

討論

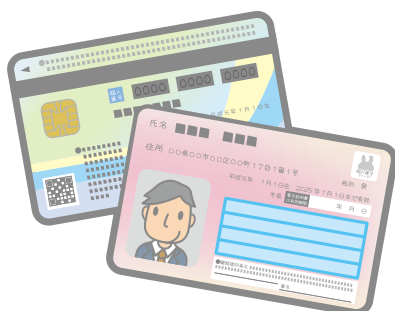
【反対】 議員の仕事は、住民代表としてさまざまな声を市政に届けることである。定数を減らす事は、住民の声を切り捨て、市政に届ける力が弱くなると考える。市民には、さまざまな考え方や意見があり、少数意見や弱い立場の人々の思いもある。身近に相談しやすい繋がりのある議員がいることは、心強く頼りになるとの声も多くあり、高齢化や過疎化が進むからこそ、議員の果たす役割は大きいと考える。合併時30人だった議員定数を8人減らし、現在、22人である。定数が18に減れば、困るのは市民である。今の定数22を維持することが一番良いと考え、反対。

【賛成】 合併後、12年の間に人口が約4100人減少し、将来さらに1万人余りの人口減少が予測される。今後の人口減少は、全国的にも避けて通れない課題であり、今回は、人口5万人以下の議員定数の平均17・4人を参考に、定数を18人にしよう陳情された。財政面でも平成33年度以降、普通交付税の配分が大きく減少され、市議会も行政改革と連動しながら、市民の負担に応える取り組みが求められる。次期改選時の平成33年度に向けて、定数を削減し、自治会や地区公民館とも連携しながら、地域の声をどう市政に反映させ改善していくのか、議会のあり方が問われているため、賛成。

陳情名	賛否表（並松議員は議長のため、表決には参加しない）														結果								
	桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口政	山口樹	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口初		西園	門松	坂口	大園	漆島	田畑	池満	並松
日置市市議会議員定数削減への陳情	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-

市民と議会の たくさんのご意見ありがとう

語る会[13会場] ございました。平成30年1月12日～31日



問 国道270号線沿いの下原海岸への水路の流末にある水たまりが臭い。

答 海の問題もあり(国の管轄)、臭いのもが特定できないため、地域自治会と議会で県へ要望活動を行ってはどうか。

問 マイナンバーがないのか。確定申告はできないのか。

答 何人が取得しているか。番号を記入して、確定申告はできる。取得率は、10%程度である。



河川周辺の作業は無理をせず安全第一に

問 愛護作業・草払い作業での雑木等の処分をしてほしい。

答 道路愛護作業については、建設課へ連絡することで回収している。しかし、焼却処分には費用がかかるため、可能な限り現地での処分をお願いしている。

問 河川愛護作業については、回収が困難な場所が多いため、現在は回収に取り組んでいない。

問 伊集院高校前の広済寺灯を設置できないか。

答 現在の防犯灯は蛍光灯だが、平成30年度にはLED化される計画である。

問 伊集院高校前の広済寺灯を設置できないか。

答 現在の防犯灯は蛍光灯だが、平成30年度にはLED化される計画である。

問 河川愛護作業時の、河川への出入り口がない。200～300mおきに入り口を作れないか。

答 河川へ下りての作業は、控えていただいている。現地を確認したが、河川への出入り口については、安全性の確保が難しいため、設置は厳しい。無理のない範囲での、作業をお願いしたい。

問 終末処理場周辺の道路が狭く、見通しが悪いため、拡幅できないか。

答 現地調査を実施し、担当課と協議した。処理場側を移動するとなると、相当額の予算が必要となる。また、反対側も河川のため、拡幅は難しい。見通しが悪いカーブについては、既に雑木等を伐採処理し、見通しを良くした。



道幅が狭く離合が難しい第2大田処理場線



環境問題の改善へ

市への新規要望については、地区公民館の地区振興計画に上げ、進めてほしい。

平成29年度市民と議会の語る会を、1月12日～31日にかけて市内13会場で開催しました。

地区公民館9カ所(土橋・湯田・吹上・日新・伊作・飯牟礼・高山・伊集院北・妙円寺)、自治公民館4カ所(清藤・八幡・大田中・徳重東)において、地域課題や議会に関する質問や意見など、活発に出されました。

今回は、会の名称も「市民と議会の語る会」に改め、議会報告の時間を短くし、皆様からのご意見を伺う時間を多く配分しました。

ご参加・ご協力いただいた関係の皆様にご心から感謝いたします。

●主なご質問・ご意見

問 横断歩道等の白線が薄くなってきているので、事故が起こる前に対処してほしい。

答 横断歩道は県公安委員会の所管のため、日置警察署交通課へ要望を。

白線は、それぞれの道路管理者へ要望を。

問 ふるさと納税への日置市の取り組みは、平成20年度から始まったが、平成28年度から返礼品を拡充し、インターネットによる申込とクレジットカードを導入。

答 現在、登録事業者58、約200の地元特産品を返礼品として揃えている。平成29年度は、対前年比で倍増の約5億5千万円である。

問 伊作城跡地など、文化財の説明看板を改修してほしいが。

答 破損のひどいものから優先的に随時改修する。古くなって文字が読めないものについては、既存の支柱や板面を利用して改修する。

問 郷土芸能補助金の5年間が終了するが、継続できないか。

答 民族芸能等の交付金については、平成30年4

アンケートの集計結果

1	参加のきっかけ	班回覧	62%
2	語る会の内容について	分かりやすかった	47%
3	語る会の評価について	評価する	40%
4	ぎかいのとびらを 読んでいるか	読んでいる	40%
5	ぎかいのとびらの どの記事に興味があるか	一般質問	57%

月から3年間延長する事としている。

問 ゆすいんの家族風呂の入口が滑るため、マットを敷いてほしい。

答 また、障がい者等の利用もあるので手すりを付けてほしい。

問 すでにマットを敷いてあり、手すりについては設置を検討。

問 夏祭りなどで、土橋中学校の校庭を利用するが、多目的トイレがないため、高齢者や障がい者は行けない。

答 スロープも付けてほしい。場所や予算の問題もあるため、今後検討。



ありがとう。
思い出の学び舎！



127年：住吉小学校



147年：吉利小学校



147年：日置小学校



117年：日新小学校

第52号の表紙

地域と行政と教育現場の思いが詰まった、新たな学校が動き始めました。この地域が求める理想の子供像は、校訓に表れています。

それは、「せっぺ 翔べ」と、ふるさとの大地をしっかりと見つめ、ふるさとの人々とつながり、みんなで肩を組み、みんなで勢いよく挑戦してゆく姿です。

さらに、開校の年の本年度は、「チーム日吉小」として、子ども同士、子どもと教師、教師と保護者、学校と地域が、しっかりとつながっていくことを第一に取り組んでいきます。

これからも子どもたちの成長のために、温かい励ましとご指導を賜りますようお願いいたします。
(下入佐日吉小学校長)



平成30年第2回(6月)定例会会期日程(案)

- ◆6月11日(月)……………開会
- ◆6月12日(火)～14日(木)……………各常任委員会
- ◆6月21日(木)、22日(金)、25日(月)…一般質問
- ◆7月2日(月)……………閉会

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

編集後記

大河ドラマ西郷どんが現在、大好評のようです。その第1回の放映で、妙円寺詣りが紹介されたときは、たいへん感動しました。

西郷どんゆかりの地や、妙円寺詣りへの多くの来訪者が期待ができ、楽しみます。

広報誌の編集は、委員の思いを詰め込みました。

今回も新年度の事業や一般質問等を、より読みやすくするために、色・文字列・レイアウトなどの研修を受け、刷新しました。

ぜひ、読んでみてたもんせ。
(佐多)

- 《発行責任》 議長 並松 安文
 《編集責任》 広報編集委員会
 委員長 橋口 正人
 副委員長 是枝 みゆき
 委員 黒田 澄子
 山口 政夫
 佐多 申至
 桃北 勇一